# INFORMATION OUTPUT SYSTEM AND INFORMATION OUTPUT CONTROL METHOD

Publication number: JP2002132476

Publication date:

2002-05-10

Inventor:

TOKI YASUYUKI

Applicant:

**FUJI XEROX CO LTD** 

Classification:

- international:

B41J29/38; G06F3/12; B41J29/38; G06F3/12; (IPC1-7):

G06F3/12; B41J29/38

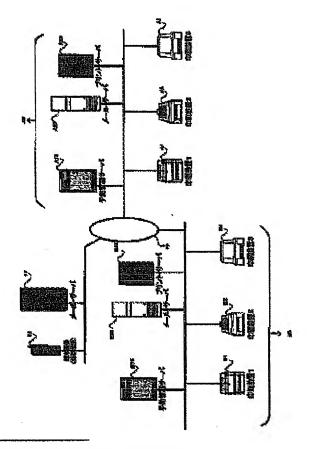
- European:

Application number: JP20000322244 20001023 Priority number(s): JP20000322244 20001023

Report a data error here

#### Abstract of JP2002132476

PROBLEM TO BE SOLVED: To enable a user to acquire a printed matter at his convenient time and place by printing with an arbitrary networked image formation device, meeting the print request from his portable telephone of which whereabouts is not fixed. SOLUTION: To the whole of image formation system composed on a network, a typical address is given. The user, by using the typical address, can easily make a print request or a print reservation without specifying the output destination. After receiving the print request, a reservation management server transmits the notice of receipt of the print instruction with the positional information or the whereabouts of the spooling destination of the print job included in the notice.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

# (19)日本国特許庁(JP) (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2002-132476 (P2002-132476A)

(43)公開日 平成14年5月10日(2002.5.10)

(51) Int.Cl.7 G06F 3/12 B41J 29/38

識別記号

 $\mathbf{F}$  I G06F 3/12 テーマコード(参考)

D 2C061

B41J 29/38

Z 5B021

#### 審査請求 未請求 請求項の数22 OL (全 23 頁)

(21)出願番号

特願2000-322244(P2000-322244)

(22)出顧日

平成12年10月23日(2000.10.23)

(71)出願人 000005496

富士ゼロックス株式会社

東京都港区赤坂二丁目17番22号

(72) 発明者 土岐 康之

神奈川県川崎市高津区坂戸3丁目2番1号 KSP R&D ビジネスパークビル

富士ゼロックス株式会社内

(74)代理人 100086531

弁理士 澤田 俊夫 (外2名)

Fターム(参考) 20061 AP01 AP03 AP04 AP07 AQ06

HJ06 HJ08 HQ17

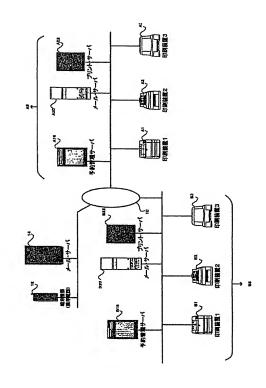
5B021 AA01 BB01 BB10 CC05 EE04

### (54) 【発明の名称】 情報出力システム及び情報出力制御方法

#### (57)【要約】

【課題】 携帯電話などのような居場所が不定のユーザ からの印刷要求をネットワーク接続された任意の画像形 成装置において印刷実行することで、ユーザが都合のよ い時間に都合のよい場所で印刷物を取得することができ るようにする。

【解決手段】 ネットワーク上で構成される画像形成シ ステム全体に対して、代表的な1つのアドレスを付与す る。ユーザはこの代表アドレスを用いることで、出力先 を特定せずに印刷要求や印刷予約を簡単に行うことがで きる。印刷要求を受け取った予約管理サーバは、印刷ジ ョブのスプール先の位置情報や所在を含ませて印刷指示 の受領通知を送信する。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】ネットワーク接続された1以上の情報出力 装置を備え、ネットワークを介した電子メールによる情 報出力要求に対して情報出力サービスを提供する情報出 力システムであって、

前記1以上の情報出力装置を含む該情報出力システム内 の各装置を代表する代表アドレスを保持するアドレス保

該代表アドレス宛ての電子メールの送受信を管理するメ ール管理手段と、

受信した電子メールの内容を解析して、情報出力対象デ ータを取り出すメール解析手段と、

情報出力対象データをスプールするスプール手段と、 スプールされた情報出力対象データを識別可能な識別情 報を発行する識別情報発行手段と、を具備することを特 徴とする情報出力システム。

【請求項2】前記識別情報発行手段は、電子メールを受 信した情報出力システムの位置情報又は所在、情報出力 対象データをスプールする場所の位置情報又は所在など を特定可能な情報を含む識別情報を発行することを特徴 20 とする請求項1に記載の情報出力システム。

【請求項3】前記識別情報発行手段によって発行された 出力データ識別情報を含んだ受領通知メールを電子メー ルの送信元に対して返信することを特徴とする請求項1 に記載の情報出力システム。

【請求項4】前記情報出力装置から出力データ識別情報 の問合せを受けたことに応答して、該当する情報出力対 象データを前記スプール手段から前記情報出力装置に転 送することを特徴とする請求項1に記載の情報出力シス テム。

【請求項5】ネットワーク接続された1以上の情報出力 サブシステムを備え、ネットワークを介した電子メール による情報出力要求に対して情報出力サービスを提供す る情報出力システムであって、

前記 1 以上の情報出力サブシステムを含む該情報出力シ ステム内の各装置を代表する代表アドレスを保持するア ドレス保持手段と、

該代表アドレス宛ての電子メールの送受信を管理するメ ール管理手段と、

受信した電子メールを各情報出力サブシステムに分配す るサブシステム管理手段と、を具備することを特徴とす る情報出力システム。

【請求項6】前記サブシステム管理手段は、各情報出力 サブシステムの負荷状態に応じて電子メールを転送する 情報出力サブシステムを決定することを特徴とする請求 項5に記載の情報出力システム。

【請求項7】情報出力サブシステムは、

ネットワーク接続された1以上の情報出力装置と、

前記1以上の情報出力装置を含む該情報出力システム内 の各装置を代表する代表アドレスを保持するアドレス保 持手段と、

該代表アドレス宛ての電子メールの送受信を管理するメ ール管理手段と、

受信した電子メールの内容を解析して、情報出力対象デ ータを取り出すメール解析手段と、

情報出力対象データをスプールするスプール手段と、 スプールされた情報出力対象データを識別可能な出力デ ータ識別情報を発行する識別情報発行手段と、を具備す ることを特徴とする請求項5に記載の情報出力システ

【請求項8】前記識別情報発行手段は、電子メールを受 信した情報出力システムの位置情報又は所在、情報出力 対象データをスプールする場所の位置情報又は所在など を特定可能な出力データ識別情報を発行することを特徴 とする請求項5に記載の情報出力システム。

【請求項9】前記識別情報発行手段によって発行された 出力データ識別情報を含んだ受領通知メールを電子メー ルの送信元に対して返信することを特徴とする請求項5 に記載の情報出力システム。

【請求項10】前記情報出力装置から出力データ識別情 報の問合せを受けたことに応答して、該当する情報出力 対象データを前記スプール手段から前記情報出力装置に 転送することを特徴とする請求項5に記載の情報出力シ

【請求項11】前記情報出力装置から問合せを受けた出 カデータ識別情報に該当する情報出力対象データが同一 の情報出力サブシステム内にスプールされていない場合 には、前記サブシステム管理手段を経由して他の情報出 カサブシステム内のスプール手段から該当する情報出力 30 対象データを取得することを特徴とする請求項10に記 載の情報出力システム。

【請求項12】情報出力サブシステムへの電子メールの 分配は、SMTP(Simple Mail Transfer Protocol) などのメール送信プロトコルを利用して行うことを特徴 とする請求項5に記載の情報出力システム。

【請求項13】情報出力サブシステムへの電子メールの 分配は、FTP (File Transfer Protocol) などのファ イル転送プロトコルを利用して行うことを特徴とする請 求項5に記載の情報出力システム。

【請求項14】情報出力サブシステムへの電子メールの 分配は、HTTP(Hyper Text Transfer Protocol)な どのハイパーテキスト転送プロトコルを利用して行うこ とを特徴とする請求項5に記載の情報出力システム。

【請求項15】情報出力サブシステムへの電子メールの 分配は、IPP (Internet PrintingProtocol) などの 印刷プロトコルを利用して行うことを特徴とする請求項 5に記載の情報出力システム。

【請求項16】情報出力サブシステムへの電子メールの 分配は、暗号化された通信路を利用して行うことを特徴 とする請求項5に記載の情報出力システム。

50

10

-2-

20

30

40

【請求項17】ネットワーク接続された1以上の情報出 力装置を利用して、ネットワークを介した電子メールに よる情報出力要求に対して情報出力サービスを提供する 情報出力方法であって、

前記1以上の情報出力装置を含む該情報出力システム内 の各装置を代表する代表アドレスを保持するアドレス保 持ステップと、

該代表アドレス宛ての電子メールの受信するメール受信 ステップと、

受信した電子メールの内容を解析して、情報出力対象デ ータを取り出すメール解析ステップと、

情報出力対象データをスプールするスプール・ステップ と、

スプールされた情報出力対象データを識別可能な識別情 報を発行する識別情報発行ステップと、を具備すること を特徴とする情報出力方法。

【請求項18】前記識別情報発行ステップでは、電子メ ールを受信した情報出力システムの位置情報又は所在、 情報出力対象データをスプールする場所の位置情報又は 所在などを特定可能な出力データ識別情報を発行するこ とを特徴とする請求項17に記載の情報出力方法。

【請求項19】前記識別情報発行ステップによって発行 された出力データ識別情報を含んだ受領通知メールを電 子メールの送信元に対して返信するステップをさらに含 むことを特徴とする請求項17に記載の情報出力方法。

【請求項20】前記情報出力装置から出力データ識別情 報の問合せを受けたことに応答して、前記スプール・ス テップにおいてスプールした該当する情報出力対象デー タを前記情報出力装置に転送するステップをさらに含む ことを特徴とする請求項17に記載の情報出力方法。

【請求項21】ネットワーク接続された1以上の情報出 カサブシステムを利用して、ネットワークを介した電子 メールによる情報出力要求に対して情報出力サービスを 提供する情報出力方法であって、

前記1以上の情報出力サブシステムを含む該情報出力シ ステム内の各装置を代表する代表アドレスを保持するア ドレス保持ステップと、

該代表アドレス宛ての電子メールの送受信を管理するメ ール管理ステップと、

受信した電子メールを各情報出力サブシステムに分配す るサブシステム管理ステップと、を具備することを特徴 とする情報出力方法。

【請求項22】前記サブシステム管理ステップでは、各 情報出力サブシステムの負荷状態に応じて電子メールを 転送する情報出力サブシステムを決定することを特徴と する請求項21に記載の情報出力方法。

## 【発明の詳細な説明】

# [0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、遠隔地からのネッ

して情報出力サービスを行う情報出力システム及び情報 出力制御方法に係り、特に、携帯電話などのような居場 所が不定のユーザからの印刷要求をネットワーク接続さ れた任意の画像形成装置において印刷実行することで、 ユーザが都合のよい場所で印刷物を取得することができ る情報出力システム及び情報出力制御方法に関する。

【0002】更に詳しくは、本発明は、ユーザが例えば 携帯電話上で受信した電子メールの添付ファイルなどを 簡易に印刷要求することができる情報出力システム及び 情報出力制御方法に係り、特に、印刷要求時にユーザは 出力先の画像形成装置のアドレス情報をあらかじめ取得 したり出力先を特定することなく、印刷要求又は印刷予 約をし、所望の場所で印刷出力することができる情報出 カシステム及び情報出力制御方法に関する。

#### [0003]

【従来の技術】各種のOA (Office Automation) 機器 は、従来から盛んに開発・製作され、企業や研究機関の オフィスなどに広範に普及してきている。特にドキュメ ンテーションが最重要視される現代社会においては、画 像を高解像度且つ高品位に複製することができる画像形 成装置がオフィス内に深く浸透している。ここで言う

「画像形成装置」には、原稿画像を読み取って印刷用紙 上に再現する「複写機」の他、PSTN(Public Switc hed Telephone Network) やISDN (Integrated Serv ices Digital Network)などの公衆電話回線経由で受信 した画像データを画像出力する「ファクシミリ」、LA N (Local Area Network) やインターネットなどのネッ トワーク経由で受信したコンピュータ可読形式のデータ やコンテンツを印刷する「プリンタ」、あるいは、これ らのうち2以上の画像入出力機能を備えた「複合機」な どが含まれる。

【0004】画像形成装置は、一般に、原稿を光学的に スキャンして画像を読み取る画像入力部と、入力した画 像データに対して色座標変換やデジタル・フィルタリン グ、T/I分離などの所定の処理を施す画像処理部と、 画像処理済みの画像データに基づいて入力画像を印刷用 紙上に再現する画像出力部とで構成される。画像出力部 には、例えば、電子写真プロセス方式が採用される。電 子写真プロセスは、電子写真感光体に対する帯電、現 像、クリーニングの繰り返しで実現される。すなわち、 感光体の表面を帯電器によって一様に帯電させた後、画 像データに従って感光体表面を露光して静電潜像を形成 し、現像器によって静電潜像をトナー像とした後、所定 の印刷用紙上にトナー像を転写する。その後、加熱溶融 ・圧着作用によりトナー像を印刷用紙上に定着して、画 像形成装置の外に排紙する。転写後の感光体表面は、残 留トナーがクリーナによって除去された後、次の現像プ ロセスに利用される。

【0005】ドキュメンテーションのニーズは拡大する トワーク経由での情報の記録・複製・印刷等の要求に対 50 一方である。その反面、高印字品位の画像形成装置は高

価で且つ床面積が大きいので、一般消費者毎に自費で購 入することは未だ困難である。このため、大学生協やコ ンビニエンス・ストア、ガソリン・スタンド、高速道路 のサービス・エリアなどの公共の場所に複写機やファク シミリを設置して、有料の複写サービスやファクシミリ 送信サービスを提供しているケースが散見される。例え ばコインキットなどの課金装置を併設することにより、 画像形成装置を無人環境下で利用に供することができ る。既存の複写サービスにおいては、料金をあらかじめ コインキットに投入しておき、投入料金に応じた枚数の コピー出力が顧客に許容される(あるいは、プリペイド ・カードをカード・リーダに挿入し、プリペイド・カード の残金に応じた枚数のコピー出力が許容される)。ま た、ファクシミリ送信サービスにおいては、ファクシミ リ送信後に、送信データ量に応じた使用代金を同一店舗 内のレジにて精算するのが一般的である。

【0006】このような複写機やファクシミリの有料サービスは、サービスを利用する一般消費者にとっては、装置購入コストなしに高機能で且つ高印字品位な画像形成装置の恩恵を享受することができる。また、サービスを提供する店舗経営者にとっては、このような画像形成装置を設置しておくだけで、顧客が勝手に画像形成装置を操作して印刷出力することによって、印刷量に応じて従量加算されたサービス使用料金が自ずと蓄積されるとともに、印刷サービスを求めるユーザが店舗に集まるので顧客吸引力になるなどのメリットがある。例えば、前述したような「複合機」などの高機能・高印字品位の画像形成装置を店舗内に設置しておけば、複写、ファクシミリ、コンピュータ・データのプリント・アウトなど、情報記録に関する多種多様な有料サービスを1台の画像形成装置のみで実現することができる。

【0007】他方、パーソナル・コンピュータやワークステーションなど、比較的低価格で入手可能な計算機システムが普及し、いまやコンピュータは一般消費者の自宅やSOHO(Small Office Home Office)など、ビジネスや娯楽、その他各種業界のさまざまな用途に適応したツールとして深く浸透している。

【0008】また、コンピュータなどの情報処理端末を扱うユーザの立場からすれば、編集結果としてのドキュメントや、インターネットあるいはその他の経路により取得したコンテンツなど、各種のデータ・ファイルやコンテンツなどを印刷出力したい、という要求は当然にしてある。例えば、比較的枚数が少なく且つ印字品位を要求されないような場合であれば、ユーザ自身のPCにローカル接続された低廉なインクジェット・プリンタを用いて印刷すればよい。これに対し、大量の印刷を行いたい場合には、印字速度の遅いインクジェット式プリンタでは処理が追いつかない。また、顧客に提出すべきドキュメントなどのような高印字品位が求められている場合も、インクジェット式ではその印字品位には限界があ

り、高価な電子写真方式による印刷出力に頼らざるを得 ない場合が想定される。

【0009】このような場合の1つの解決策として、上述したような、コンビニエンス・ストアやその他の公共のさまざまな場所に不特定多数のユーザ間で共用される複合機若しく高価・高機能なプリンタを設置するとともに、各ユーザは自宅やオフィスのPCからこれら高機能プリンタに対してネットワーク経由でアクセスして、遠隔から印刷要求を発行するというサービス、すなわち

「ネットワーク・プリント・サービス」が考えられる。すなわち、ユーザは、あらかじめ印刷を指示しておいて、都合のよい場所で印刷物を受け取ることができる。広域的なネットワークが今後ますます発達していくことを鑑みれば、さまざまな場所に数多くのプリンタを設置しておくニーズがさらに高まっていくものと予想される。

【0010】最近では可搬型の情報処理端末の小型化・軽量化の傾向がさらに進行し、ノートブックPCよりもさらに小型の機器、例えば、掌サイズすなわち「パームトップ」と呼ばれるPDA(Personal Digital Assistants)や、携帯電話機、さらには、携帯電話機能やインターネット・アクセス機能など多種多様な機能を装備した多機能携帯端末などが主流となりつつある。

【0011】かかる情報端末の小型軽量化とも相俟って、モビリティ、すなわちいつでも何処でも端末を使用したいという要望がますます高まってきている。例えば、ユーザは、携帯電話などの小型情報端末を持ち歩き、モバイル環境下で電子メールを受信することができる。

【0012】携帯電話自体は小型の表示パネルしか供えておらず、データの表示能力に乏しく、また、携帯電話本体は印刷機能を備えていない。また、添付ファイルに至っては、これを開くためのアプリケーションを小型の携帯電話に実装することは困難であり、そもそも携帯電話上で処理することができない。このような状況下では、携帯電話上からネットワーク・プリント・サービスを利用して、電子メールの本文や、電子メールに添付されたアプリケーション・ファイルをプリント・アウトして閲覧したいという要望は必然的に起こる。

【0013】例えば、本出願人に既に譲渡されている特開平6-77994号公報には、電子メールを用いてプリント・サービスにデータを送出し得るネットワーク対応プリント処理システムについて開示されている。

【0014】このネットワーク対応プリント処理システムによれば、クライアントから送信された少なくともプリントのためのパラメータ及びプリントすべきドキュメントを含む電子メールを受信して、電子メール内のパラメータに基づいて電子メール内のドキュメントをプリントするようにした。すなわち、電子メールを用いてプリント・サーバにデータ送信できるとともに、クライアントはプリント・プロトコルをサポートする必要がないの

で、ユーザの作業性が向上する。

【0015】また、特開平10-171732号公報には、ネットワークを介して入力されるメールの内容を判断して、そのメールの内容から画像信号を生成して画像形成出力する画像形成装置について開示されている。すなわち、画像形成装置にメールを送るだけで、自動的にその内容をプリント出力することが可能となり、より経済的な回線を使用でき、安価な情報手段としてファクシミリ同様の機能を実現することができる。

【0016】このように電子メールを利用してユーザの端末からプリンタにプリント・ジョブや印刷指示を送信することによって、ユーザの端末側では特別な出力用ソフトウェア(画像形成装置がプリンタの場合には、例えばプリンタ・ドライバ)を実装することなく、画像形成出力を行うことができる。

【0017】また、特開2000-69077号公報には、電子メール・システムを利用してリモート印刷を行う際に適切な印刷装置を自動的に選択して印刷できるように構成されたリモート印刷制御装置について開示されている。

【0018】また、特開平11-312068号公報には、送信者が確実に且つ効率よく電子メールを受信者個人に送信することを可能にしたプリンタ・サーバについて開示されている。

【0019】また、特開平11-353262号公報には、メール・システムへの影響を最小化して、プリンタへ負荷をかけることなく、電子メールの適時印刷を実現可能とした電子メール印刷方法、電子メール印刷装置、及び電子メール印刷手順のプログラムを記録した記録媒体について開示されている。

【0020】また、本出願人に既に譲渡されている特願2000-114683号明細書には、端末装置からの電子メールによって印刷などの情報出力を好適に行うことができる情報出力システムについて開示されている。

【0021】同明細書に記載の情報出力システムによれば、出力先管理サーバによって各印刷装置毎にメール・アドレス及び性能などの情報が管理される。端末機器は、出力先管理テーブルの検索結果を受け取り、いずれかの印刷装置のメール・アドレスを利用して被印刷情報を含む電子メールを発行する。印刷用メール・サーバにてその電子メールが受信され、プリント・サーバから印刷装置へ被印刷情報が送信される。印刷装置は課金手段を備えている。このような情報出力システムによれば、電子メールを情報印刷のためのコミュニケーション・ツールとして有効利用することができるとともに、ユーザに対して合理的な課金を行うことができる。

【0022】ユーザは、携帯電話上から電子メールやその他の通信手段を用いて、ネットワーク・プリント・サービスに印刷要求を発行し、所望の画像形成装置に対して印刷要求し、あるいは印刷出力を予約することによっ

て、都合のよい時間に都合のよい場所で印刷物を回収することができる。

【0023】ところが、ユーザが自分の携帯情報端末から印刷要求を発行する場合、印刷したい画像形成装置のアドレス情報などをあらかじめ特定する必要がある。しかしながら、居場所が不定のモバイル環境下では、ユーザが現在位置から最寄の画像形成装置のアドレスを常に取得しておくことは現実的ではない。さらに、現在の居場所ではなく、これらか出向く先で印刷出力したいような場合、あるいは印刷要求後に印刷場所を変更したいような場合には、所望の画像形成装置のアドレスを取得することはますます困難となる。

【0024】例えば、ユーザの携帯情報端末側が、自分の位置情報をシステム(例えば印刷要求を分配するサーバ装置)に報せることで、所望の画像形成装置の場所を特定することができる。このような位置情報を報せる手段として、GPS(Global Positioning System)を利用することが当業界において広く知られている。

【0025】あるいは、ユーザ自身が端末上で「東 20 京」、「千代田区」、「○△町」などのように地区名な どの場所情報を入力することが考えられる。また、端末 のメニュー画面上で提示される一覧表からユーザが選択 できるようにすることもできる。

【0026】しかしながら、上述したような方法はいずれも、携帯端末側で印刷出力先を特定するための手段を備えていなければならない。すなわち、印刷出力先を特定するためにユーザ入力やユーザ選択の手間を要するとともに、印刷出力先を特定するための識別情報又はアドレス情報を記憶する手段が必要である。

60 【0027】また、上述のいずれの方法も、ユーザが携帯端末上で印刷出力先を特定して印刷指示を発行した以後、突然の予定変更により既に指定した場所以外から印刷物を回収したくなった場合に対応することができない。

#### [0028]

【発明が解決しようとする課題】本発明の目的は、遠隔地からのネットワーク経由での情報の記録・複製・印刷等の要求に対して情報出力サービスを行うことができる、優れた情報出力システム及び情報出力制御方法を提40 供することにある。

【0029】本発明の更なる目的は、携帯電話などのような居場所が不定のユーザからの印刷要求をネットワーク接続された任意の画像形成装置において印刷実行することで、ユーザが都合のよい時間に都合のよい場所で印刷物を取得することができる、優れた情報出力システム及び情報出力制御方法を提供することにある。

【0030】本発明の更なる目的は、ユーザが例えば携帯電話上で受信した電子メールの添付ファイルを簡易に印刷要求することができる、優れた情報出力システム及び情報出力制御方法を提供することにある。

9

【0031】本発明の更なる目的は、印刷要求時にユーザは出力先の画像形成装置のアドレス情報をあらかじめ取得したり出力先を特定することなく、印刷要求又は印刷予約をし、所望の場所で印刷出力することができる、優れた情報出力システム及び情報出力制御方法を提供することにある。

#### [0032]

【課題を解決するための手段及び作用】本発明は、上記課題を参酌してなされたものであり、その第1の側面は、ネットワーク接続された1以上の情報出力装置を備え、ネットワークを介した電子メールによる情報出力要求に対して情報出力サービスを提供する情報出力システムであって、前記1以上の情報出力装置を含む該情報出力システム内の各装置を代表する代表アドレスを保持するアドレス保持手段と、該代表アドレス宛ての電子メールの送受信を管理するメール管理手段と、受信した電子メールの内容を解析して、情報出力対象データを取り出すメール解析手段と、情報出力対象データをスプールするスプール手段と、スプールされた情報出力対象データを識別可能な識別情報を発行する識別情報発行手段と、を具備することを特徴とする情報出力システムである。

【0033】 ここで言う情報出力装置とは、例えば、クライアントから要求された印刷ジョブを実行する印刷装置のことであり、この場合の情報出力サービスは、印刷用紙上に印刷データの画像を形成する画像形成サービスを意味する。

【0034】情報出力システムは、実際には、メール・サーバやプリント・サーバ、各印刷装置など、それぞれが固有のメール・アドレスを割り振られた複数のホスト装置で構成される。本発明の第1の側面によれば、ネットワーク上で構築される情報出力システム全体に対して、代表的な1つのアドレスすなわち代表アドレスが付与される。

【0035】ユーザはこの代表アドレスを用いることで、情報出力システム内の個々の情報出力装置を意識しなくて済む。すなわち、出力先を特定せずに、代表アドレス宛てに電子メールを送信することにより、印刷要求や印刷予約を行うことができる。したがって、携帯電話などのユーザ端末上では、各印刷装置毎のアドレスを記憶する必要がないので、アドレス管理やメール送信手続が簡素化される。

【0036】情報出力システムは、電子メールを受け取ると、その内容を解析して、情報出力対象データを取り出してスプールするとともに、スプールされた情報出力対象データを識別可能な出力データ識別情報を発行する。

【0037】この出力データ識別情報は、言わば印刷ジョブの実行を予約する予約番号に相当する役割を持つ。 出力データ識別情報は、より好ましくは、電子メールを 受信した情報出力システムの位置情報又は所在、あるい 10 は情報出力対象データをスプールする場所の位置情報又 は所在などを特定可能なデータで構成される。

【0038】電子メールの送信元すなわち印刷要求元のユーザ端末に対しては、出力データ識別情報を含んだ受領通知メールが返信される。

【0039】情報出力システム内では、予約番号に相当する出力データ識別情報を基にして、情報出力対象データのスプール先の位置情報や所在を探索することができる。この出力データ識別情報を情報出力装置に入力することによって、情報出力システム経由でスプールされた情報出力対象が取り出すことができる。したがって、印刷要求元のユーザは、所望の印刷装置に対して印刷実行を要求することができる。また、出力データ識別情報を基に、一旦印刷予約した内容を後から変更するなどの事後的な処理を行うことができる。

【0040】すなわち、本発明の第1の側面に係る情報 出力システムによれば、携帯電話などのような居場所が 不定のユーザからの印刷要求をネットワーク接続された 任意の情報出力装置において印刷実行することで、ユー ザは都合のよい時間に都合のよい場所で印刷物を取得す ることができる。

【0041】また、本発明の第1の側面に係る情報出力システムによれば、ユーザが例えば携帯電話上で受信した電子メールの添付ファイルを簡易に印刷要求することができる。

【0042】また、本発明の第2の側面は、ネットワーク接続された1以上の情報出力サブシステムを備え、ネットワークを介した電子メールによる情報出力要求に対して情報出力サービスを提供する情報出力システムであって、前記1以上の情報出力サブシステムを含む該情報出力システム内の各装置を代表する代表アドレスを保持するアドレス保持手段と、該代表アドレス宛ての電子メールの送受信を管理するメール管理手段と、受信した電子メールを各情報出力サブシステムに分配するサブシステム管理手段と、を具備することを特徴とする情報出力システムである。

【0043】本発明の第2の側面に係る情報出力システムは、ネットワーク上の複数の情報出力サブシステムを統括するシステムであり、すべての情報出力サブシステムを代表する代表アドレスが付与されている。したがって、ユーザは、いずれかの情報出力サブシステム上で情報出力したい場合であっても、出力先を特定せずに、代表アドレス宛てに電子メールを送信することにより、印刷要求や印刷予約を行うことができる。また、携帯電話などのユーザ端末上では、各印刷装置毎のアドレスを記憶する必要がないので、アドレス管理やメール送信手続を簡素化することができる。

【0044】情報出力システムが電子メールを受信すると、サブシステム管理手段は情報出力サブシステムにこ 50 れを分配するが、このとき、各情報出力サブシステムの

40

負荷状態に応じて電子メールを転送する情報出力サブシ ステムを決定するようにしてもよい。

【0045】それぞれの情報出力サブシステムは、ネットワーク接続された1以上の情報出力装置と、前記1以上の情報出力装置を含む該情報出力システム内の各装置を代表する代表アドレスを保持するアドレス保持手段と、該代表アドレス宛ての電子メールの送受信を管理するメール管理手段と、受信した電子メールの内容を解析して、情報出力対象データを取り出すメール解析手段と、情報出力対象データをスプールするスプール手段と、スプールされた情報出力対象データを識別可能な出力データ識別情報を発行する識別情報発行手段と、で構成される。

【0046】ここで、識別情報発行手段は、電子メールを受信した情報出力システムの位置情報又は所在、あるいは情報出力対象データをスプールする場所の位置情報又は所在などを特定可能な識別情報を発行する。また、電子メールの送信元すなわち印刷要求元のユーザに対しては、出力データ識別情報を含んだ受領通知メールが返信される。

【0047】情報出力システム内では、出力データ識別情報を元に、情報出力対象データのスプール先の位置情報や所在を探索することができる。出力データ識別情報を情報出力装置に入力することによって、情報出力システム経由でスプールされた情報出力対象が取り出される。したがって、印刷要求元のユーザは、所望の印刷装置に対して印刷実行を要求することができる。また、出力データ識別情報を基にして、一旦印刷予約した内容を後から変更するなどの事後的な処理を行うことができる。

【0048】すなわち、本発明の第2の側面に係る情報 出力システムによれば、携帯電話などのような居場所が 不定のユーザからの印刷要求をネットワーク接続された 任意の情報出力装置において印刷実行することで、ユー ザは都合のよい時間に都合のよい場所で印刷物を取得す ることができる。

【0049】また、本発明の第2の側面に係る情報出力システムによれば、ユーザが例えば携帯電話上で受信した電子メールの添付ファイルを簡易に印刷要求することができる。

【0050】 ここで、各情報出力サブシステムに対して電子メールを分配する際には、SMTP(Simple Mail Transfer Protocol)などのメール送信プロトコルや、FTP(File Transfer Protocol)などのファイル転送プロトコル、HTTP(Hyper Text Transfer Protocol)などのハイパーテキスト転送プロトコル、IPP(Internet Printing Protocol)などの印刷プロトコルを利用することができる。また、暗号化された通信路を利用して電子メールを分配することにより、出力情報のセキュリティを保護することができる。

【0051】また、本発明の第3の側面は、ネットワーク接続された1以上の情報出力装置を利用して、ネットワークを介した電子メールによる情報出力要求に対して情報出力サービスを提供する情報出力方法であって、前記1以上の情報出力装置を含む該情報出力システム内の各装置を代表する代表アドレスを保持するアドレス保持ステップと、該代表アドレス宛ての電子メールの受信するメール受信ステップと、受信した電子メールの内容を解析して、情報出力対象データを取り出すメール解析ステップと、情報出力対象データを取り出すメール解析ステップと、情報出力対象データを取り出すメール・ステップと、スプールされた情報出力対象データを識別可能な識別情報を発行する識別情報発行ステップと、を具備することを特徴とする情報出力方法である。

【0052】本発明の第3の側面に係る情報出力方法によれば、ユーザは代表アドレスを用いることで、出力先を特定せずに、代表アドレス宛てに電子メールを送信することにより、印刷要求や印刷予約を行うことができる。したがって、携帯電話などのユーザ端末上では、各印刷装置毎のアドレスを記憶する必要がないので、アドレス管理やメール送信手続が簡素化される。

【0053】受信した電子メールは、その内容を解析され、情報出力対象データが取り出してスプールされるとともに、スプールされた情報出力対象データを識別可能な出力データ識別情報を発行する。出力データ識別情報は、より好ましくは、電子メールを受信したシステムの位置情報又は所在、あるいは情報出力対象データをスプールする場所の位置情報又は所在などを特定可能なデータで構成される。本発明の第3の側面に係る情報出力方法によれば、予約番号に相当する出力データ識別情報を基にして、情報出力対象データのスプール先の位置情報や所在を探索することができる。

【0054】電子メールの送信元すなわち印刷要求元のユーザ端末に対しては、出力データ識別情報を含んだ受領通知メールが返信される。

【0055】出力データ識別情報を情報出力装置に入力することによって、情報出力システム経由でスプールされた情報出力対象が取り出されるので、印刷要求元のユーザは、所望の印刷装置に対して印刷実行を要求することができる。また、出力データ識別情報を基にして、一旦印刷予約した内容を後から変更するなどの事後的な処理を行うことができる。

【0056】すなわち、本発明の第3の側面に係る情報出力方法によれば、携帯電話などのような居場所が不定のユーザからの印刷要求をネットワーク接続された任意の情報出力装置において印刷実行することで、ユーザは都合のよい時間に都合のよい場所で印刷物を取得することができる。

【0057】また、本発明の第3の側面に係る情報出力 方法によれば、ユーザが例えば携帯電話上で受信した電 50 子メールの添付ファイルなどを、簡易な操作により印刷 要求することができる。

【0058】また、本発明の第4の側面は、ネットワー ク接続された1以上の情報出力サブシステムを利用し て、ネットワークを介した電子メールによる情報出力要 求に対して情報出力サービスを提供する情報出力方法で あって、前記1以上の情報出力サブシステムを含む該情 報出力システム内の各装置を代表する代表アドレスを保 持するアドレス保持ステップと、該代表アドレス宛ての 電子メールの送受信を管理するメール管理ステップと、 受信した電子メールを各情報出力サブシステムに分配す るサブシステム管理ステップと、を具備することを特徴 とする情報出力方法である。

【0059】本発明の第4の側面に係る情報出力方法 は、ネットワーク上の複数の情報出力サブシステムを単 一の代表アドレスを用いて統括するようになっている。 したがって、ユーザは、いずれかの情報出力サブシステ ム上で情報出力したい場合であっても、出力先を特定せ ずに、代表アドレス宛てに電子メールを送信することに より、印刷要求や印刷予約を行うことができる。また、 携帯電話などのユーザ端末上では、各印刷装置毎のアド レスを記憶する必要がないので、アドレス管理やメール 送信手続が簡素化される。

【0060】電子メールを受信すると、サブシステム管 理ステップにおいて情報出力サブシステムに分配される が、このとき、各情報出力サブシステムの負荷状態に応 じて電子メールを転送する情報出力サブシステムを決定 するようにしてもよい。

【0061】本発明のさらに他の目的、特徴や利点は、 後述する本発明の実施例や添付する図面に基づくより詳 細な説明によって明らかになるであろう。

[0062]

【発明の実施の形態】以下、図面を参照しながら本発明 の実施例を詳解する。

【0063】図1には、本発明の実施に供される、情報 の出力サービスを行うネットワーク・プリント・システム の全体構成を模式的に示している。

【0064】本実施例で言う「情報出力」とは、基本的 には、コンピュータ可読データのようなデジタライズさ れた情報コンテンツを可視的な画像情報として印刷用紙 上にプリント・アウトすることであるが、デジタル・コ ンテンツすなわちコンピュータ可読形式のまま記録メデ ィア上に保存することを含んでもよい。また、本発明に 係るネットワーク・プリント・サービスは、ネットワーク 経由で接続された予約管理サーバ、プリント・サーバ、 メール・サーバ、並びに各印刷装置間での協働的動作に よって具現化される。

【0065】図示の通り、ネットワーク10上には、印 刷要求元となるユーザの携帯機器12と、ネットワーク 10上でのメール交換を管理するメール・サーバ14

いる。

【0066】ここで言うネットワーク10は、例えばT CP/IP (Transmission ControlProtocol/Internet Protocol)プロトコルに従って各ホストが相互接続され たネットワークであり、インターネットのような広域ネ ットワークでよい。

【0067】TCP/IPネットワーク上では、HTT P(Hyper Text Transfer Protocol)プロトコルによる ハイパーテキスト(HTML(Hyper Text Markup Lang uage) ドキュメント) の転送、FTP (File Transfer Protocol) プロトコルによるファイル転送、SMTP (Simple Mail Transfer Protocol) プロトコルによる メール送信、IPP(Internet Printing Protocol) /\*/プロトコルによるクライアントからのプリント資源 の指定、WWW (World Wide Web) システムによる情報 検索サービスなどが可能である。

【0068】携帯機器12は、例えば携帯電話であり、 無線電話基地局、公衆電話網など(いずれも図示しな い)を経由して、ネットワーク10にゲートウェア接続 されている。但し、携帯機器12は、PDC (Personal Digital Cellular) やPHS (Personal Handyphone S vstem) のような携帯電話に必ずしも限定されず、例え ば、PDA (Personal Digital Assistants) やノート ブックPCのような情報処理端末であってもよい。勿 論、デスクトップPCなどの据置型の情報機器に対して も、本発明に適用することができることは言うまでもな い。

【0069】メール・サーバ14は、端末機器12やネ ットワーク上のその他のホスト装置間でのメール交換を 30 管理し、送信メール・ボックスや受信メール・ボックスを 備えている。

【0070】画像形成システムA8及びB8は、それぞ れ、クライアントとしての端末機器12に対して、本実 施例に係るネットワーク・プリント・サービスを提供する ようになっている。

【0071】各画像形成システムA8, B8は、単一又 は複数のネットワーク・セグメントで構成され、予約管 理サーバA16/B16と、メール・サーバA20/B 20と、プリント・サーバB22と、1以上の印刷装置 A 1 / B 1, A 2 / B 2, A 3 / B 3, …を備えてい る。

【0072】メール・サーバA20/B20は、各画像 形成システムA8/B8が構築された局所ネットワーク 上におけるメール交換を管理し、送信メール・ボックス や受信メール・ボックスを備えている。

【0073】本実施例では、各画像形成システム毎に、 システム全体を代表する「代表アドレス」が割り振られ ている。代表アドレス宛ての電子メールは、メール・サ ーバA20/B20において一旦受信された後、電子メ と、複数の画像形成システムA8及びB8が接続されて 50 ールの内容に応じて適切なホストに分配される。例え

【図10】

